

長野市環境教育における体験の機会の場の認定に関する要綱

(趣旨)

第1 この要綱は、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律（平成15年法律130号。以下「法」という。）第20条第1項に規定する体験の機会の場で行う事業の内容等に係る認定について、法及び環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律施行規則（平成24年文部科学省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省令第2号。以下「省令」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2 この要綱において「体験の機会の場」とは、法第20条第1項に規定する体験の機会の場であって、当該体験の機会の場として提供される土地又は建物の全部が市の区域に含まれるものをいう。

(認定の申請に係る関係書類)

第3 省令第9条第2項第3号に掲げる書面は、法第20条第4項各号の規定に該当しない旨の説明書（様式第1号）とする。

2 省令第9条第2項第4号に掲げる書類は、事業実績報告書・収支決算書（様式第2号）とする。

3 省令第9条第2項第5号に掲げる事業計画書及び収支予算書並びに同項第8号に掲げる書類は、事業実施計画書・収支予算書（様式第3号）とする。

4 省令第9条第2項第6号に掲げる書類は、安全の確保を図るための措置に関する申出書（様式第4号）とする。

5 省令第9条第2項第7号に掲げる書類は、事業実施体制に関する説明書（様式第5号）とする。

6 省令第9条第2項第10号に掲げる同意書は、事業実施者の同意書（様式第6号）とする。

7 省令第9条第2項第11号に掲げる書類は、事業実施内容に関する説明書（様式第7号）及びその他市長が必要と認める書類とする。

(認定)

第4 市長は、法第20条の7第1項の規定により読み替えて適用する法第20条第3項の規定により同項に規定する申請書の提出を受けた場合において、当該申請書に記載されている体験の機会の場で行う事業の内容等が同条第1項各号に掲げる要件のいずれにも該当すると認めるときは、法第20条の7第2項の規定により読み替えて適用する法第20条第5項の規定により長野市教育委員会と協議の上、認定するものとする。

2 市長は、前項の規定による認定のため必要があると認めるときは、認定の申請をする者に対して現地調査の協力を依頼することがある。

(認定の変更等の届出)

第5 法第20条の7第1項の規定により読み替えて適用する法第20条第8項の規定による届出は、同条第3項各号に掲げる事項に変更のあった日又は第4第1項の規定

による認定を受けた体験の機会の場の提供を行わなくなった日から起算して30日以内に行うものとする。ただし、市長が適当と認める場合は、この限りでない。

- 2 前項に規定する届出のうち、法第20条第3項各号に掲げる事項の変更に係るものについては、省令第10条に規定する届出書及び省令第9条第2項各号に掲げる書類のうち体験の機会の場の変更に係るものを提出して行うものとする。

(認定の有効期間)

第6 法第20条の2第1項に規定する有効期間は、5年とする。

(認定の更新)

第7 法第20条の2第2項に規定する有効期間の更新を受けようとする者は、有効期間満了日の30日前までに、省令第11条に規定する申請書及び省令第9条第2項各号に掲げる書類を提出するものとする。ただし、市長が適当と認める場合は、この限りでない。

- 2 前項の規定による認定の更新については、第4第1項及び第2項の規定を準用する。

(実施報告)

第8 法第20条の7第1項の規定により読み替えて適用する法20条の4第1項の規定による報告は、毎年5月31日までに長野市体験の機会の場における事業実施報告書(様式第8号)を市長に提出して行うものとする。

(事故報告)

第9 第4第1項の規定による認定を受けた事業を実施する体験の機会の場で参加者等に事故があった場合において、当該認定を受けた者は、遅滞なく長野市体験の機会の場における事故報告書(様式第9号)を市長に提出しなければならない。

(補則)

第10 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、告示の日から施行する。

様式第1号（第3関係）

法第20条第4項各号の規定に該当しない旨の説明書

年 月 日

（宛先）長野市長

住 所

氏 名

連絡先（電話）

〔 法人等にあつては、主たる事務所
の所在地、名称及び代表者の氏名 〕

環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律施行規則第9条第2項第3号の規定により、下記のとおり説明します。

記

環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律第20条第4項各号に規定する欠格事由には該当していません。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4にしてください。

環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律法20条第4項（抜粋）

第20条

- 4 次の各号のいずれかに該当する者は、認定の申請をすることができない。
- (1) 法20条の6第1項の規定により認定を取り消され、その取消の日から2年を経過しない者
 - (2) 法人その他の団体であつて、その役員（法人でない団体にあつては、その代表者）のうちに前号に該当する者があるもの

様式第2号（第3関係）

（表）

事業実績報告書・収支決算書

1 体験の機会の中で実施した事業の概要

事業年度	年 月 日 ~			年 月 日	
体験の機会の中で実施した事業の内容	事業の目的及び事業実施場所	実施期間又は所要時間	実施回数	事業の対象者及び参加定員数	参加費用
			回		円
			回		円
			回		円
			回		円

様式第3号（第3関係）

（表）

事業実施計画書・収支予算書

1 体験の機会の中で実施する事業の概要

事業年度	年 月 日 ~			年 月 日	
体験の機会の中で実施する事業の内容	事業の目的及び事業実施場所	実施期間又は所要時間	実施回数	事業の対象者及び参加定員数	参加費用
			回		円
			回		円
			回		円
			回		円

事業実施体制に関する説明書

番号	体験の機会の中で実施する事業の従事者の氏名	役割	知識及び経験に関する説明（※1）		経験等の有無（※2）	指導方法（※3）
1						
2						
3						
4						
5						

備考

- 1 ※1の欄は、体験の機会の中で実施する事業に関する経験、学歴等を記載し、当該事業と関係のない経験、学歴等は記載しないでください。
- 2 ※2の欄は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める記号を記載してください。
 - (1) 認定の申請に係る体験の機会の中で実施する事業に1年以上従事した経験を有する者の場合 ①
 - (2) (1) に掲げる者と同等以上の知識及び経験を有する者の場合 ②
 - (3) (1) 及び(2) 以外の者の場合 ×
- 3 ※2の欄に×を記載した場合は、当該×を記載した者の備考2(1)又は(2)に掲げる者による指導の方法を※3の欄に記載してください。
- 4 この用紙の大きさは、日本産業規格A4にしてください。

様式第6号（第3関係）

事業実施者の同意書

年 月 日

（申請者） 様

住 所

氏 名

連絡先（電話）

〔 法人等にあつては、主たる事務所
の所在地、名称及び代表者の氏名 〕

下記のとおり、認定の申請に係る体験の機会の場合において、環境保全の意欲の増進に関する事業を実施することについて同意します。

記

体験の機会の場合の 名称及び所在地				
体験の機会の場合で 実施する事業の内容				
体験の機会の場合で 実施する事業の対象 となる者の範囲				
体験の機会の場合で実 施する事業のために 当該体験の機会の場合 を提供する期間	年	月	日～	月 日

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4にしてください。

様式第7号（第3関係）

（表）

事業実施内容に関する説明書

- 1 環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律第7条に規定する基本方針に照らして適切な事業の内容について

<p>環境教育がはぐくむべき能力の育成に寄与する具体的な事業の内容</p>	
<p>環境教育に求められる要素が含まれる具体的な事業の内容</p>	
<p>体験活動を通じた学びの実践に求められる要素が含まれる具体的な事業の内容</p>	

(裏)

2 環境の保全に関する学習の機会の提供に係る事業の内容について

自然体験活動等を通じて、自ら思考し、及び行動する機会が含まれる具体的な事業の内容	
地域の課題を扱う環境教育等が含まれる具体的な事業の内容	
参加者又は実施者との交流及び協働を必要とする具体的な事業の内容	

備考

- 1 体験の機会の中で実施する事業の内容（以下「事業内容」という。）について、各項目に該当する内容を記載してください。
- 2 事業内容を記載したパンフレット等を提出する場合は、各項目について記載されている当該パンフレット等のページを記載してください。
- 3 各項目については、その理由も含めて明確に記載してください。

様式第8号（第8関係）

（表）

長野市体験の機会の際における事業実施報告書

年 月 日

（宛先）長野市長

住所

氏名

連絡先（電話）

〔 法人等にあつては、主たる事務所
の所在地、名称及び代表者の氏名 〕

環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律の規定に基づき、認定に係る体験の機会の際の前年度の事業実施について、下記のとおり報告します。

記

体験の機会の際の 名称及び所在地	
事業実施年度・ 事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日 年度

1 認定に係る体験の機会の際で実施した事業

① 事業名			
② 事業内容			
③ 事業目的			

(裏)

④ 実施場所			
⑤ 実施時間及び所要時間			
⑥ 実施回数	回	回	回
⑦ 対象者及び参加者数	対象者： 参加者： 名	対象者： 参加者： 名	対象者： 参加者： 名
⑧ 参加費用	円	円	円
⑨ 事故発生の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無

備考 「⑨ 事故発生の有無」の欄は、参加者又は実施者の生命又は身体に係る事故の発生について「有」又は「無」のいずれかに○印を記載し、「有」に記載した場合は「2 生命身体事故内容及び再発防止措置」についても記載してください。

2 生命身体事故内容及び再発防止措置

① 事業名			
② 事故発生年月日			
③ 事故内容			
④ 対応と再発防止措置			

備考

- 1 収支決算書を添付してください。
- 2 この用紙の大きさは、日本産業企画A4にしてください。

様式第9号（第9関係）

長野市体験の機会における事故報告書

年 月 日

（宛先）長野市長

住所

氏名

〔 法人等にあつては、主たる事務所
の所在地、名称及び代表者の氏名 〕

認定に係る体験の機会で行う事業において、事故が発生しましたので下記のとおり報告します。

記

体験の機会の名 称 及 び 所 在 地	
事 故 発 生 日 時	年 月 日（ 曜 日 ） 午 前 ・ 午 後 時 分 頃
事 故 発 生 場 所	
事 故 発 生 時 の 状 況	
事 故 対 応	
担 当 者 及 び 連 絡 先	担 当 者 : 電 話 :

備考 この用紙の大きさは、日本産業企画A4にしてください。